

24年 フェノーメノ
25年 ヒラボクディープ
26年 イラボニータ
27年 サトノラーゼン
*着順は上がダービー、下がセント

1週書き遅れましたが、紙面が変わりました。慣れるまでは辛抱るかせします。

まずは朝イチの①Rからハービンタイーン。前2走はバテて

失速といふより、追ってからのが切れ負け。体のわりには飛びが

大きく、血統からもアヒートより持続性に優れている馬。スタ

ミナ勝負は大歓迎
一変を見せます。

飛んで阪神⑨Rはサンマルティン。この馬も飛びの大きな馬

で、以前は不器用さが出世を阻んでいましたが、休養後の2連

勝はそんなイメージを払拭。去勢効果+素質開花、持続力に鍛

きが加わり、母譲りの爆発力を身につけました。関西戦での関

東馬、見逃しやすく、配当アツブも魅力的です。

—

二九

決まり

どの初デートが走るか

▼先週は東西でダートの2歳未

一トの馬が2勝②着2回。出走

ースも多いが、ダートの2歳未

「初ダート」が馬券になるかど

▼中山1Rは16頭中12頭が初ダ
レがを表えるのは楽しい

ートだが、狙いはサンタンバ。

R.A.では芝〇勝、ダート〇勝。ダート8勝中6勝がウォーテルルドによるものなのでアテにはならないが、ウォーターリング自身がダート馬。ダート専用血統だと決めつけて間違いではないと思う。

しかもサンタンパは「ダートの」追い切りで動いてる。ウッドチップやボリトラックで動いてもダート適性の保証はないらないが、ダートで動いているのだから大丈夫。皆が苦しくなる中山ダート一千八で3キロ減ジヨッキーモも大きなプラス要素。

が変わりました。慣れるまでは
ご辛抱おかけします。
まずは朝イチの①Rからハーピンクレーン。前2走はバテで走り切れ負け。体のわりには跳びが大きく、血統からもスピードより持続性に優れている馬。スタミナ勝負は大歓迎。条件変わり一変を見せます。

飛んで阪神⑨Rはサンマルティン。この馬も跳びの大きな馬で、以前は不器用さが骨董出世を阻んでいましたが、養成後は走り切れる道へと進み、2連勝はそんなイメージを払拭。勢効果+素質開花、持続力に鋭さが加わり、母譲りの爆発力を身につけました。関西戦での関東馬、見しやすく、配当アップも魅力的です。

勝負の一手
中山10R マローブルー
昨年的小倉記念では1番人気に対し支持されたが、その後は準OPで足踏みが続いている。ただ、前走は前半2kmが60秒2というスローの流れながら逃げ馬が後続を大きく引き離す形で仕方ない面も。チークPを着用して追い切つた今週は仕掛けられての反応が抜群、巻き返し可能とみた。

八月末まで海館出張でしたが、「まだ夏で汗ダクなのにテレビはスタッフレスイヤや暖房器具のCM。これもやはり北海道あるあるなんでしょうね。「じっくり運べば終いまで伸びる。差し切る力十分」

藤本貴久の
"唄書き"

3 / 3 ページ